

令和7年度 学校評価（学校経営に係る自己評価）

陸前高田市立高田第一中学校

1 学校教育目標について

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：あまり達成できなかった、D：達成できなかった

	評価項目	肯定的評価の割合	課題クリア
【知】 学びを鍛える	1 自ら学ぶ意欲・態度の育成に努めている	100.0	◎
	2 「わかる授業」づくりに努めている	100.0	◎
	3 各種調査結果による学力の実態把握と活用に努めている	100.0	◎
	4 特別支援教育の充実に努めている	64.3	▼
【徳】 心を鍛える	5 道徳教育の充実に努めている	100.0	◎
	6 体験活動の充実に努めている	100.0	◎
	7 発達支持的生徒指導の充実に努めている	86.7	○
	8 学校不適応対策の充実に努めている	73.3	▼
【体】 体を鍛える	9 体力・運動能力の向上に努めている	93.3	◎
	10 歯の健康教育の推進に努めている	93.3	◎
	11 肥満予防と対策に努めている	73.3	▼
	12 現代的な健康課題への対応に努めている	93.3	◎

2 学校経営の重点項目について

A：達成できた、B：ほぼ達成できた、C：あまり達成できなかった、D：達成できなかった

	評価項目	肯定的評価の割合	課題クリア
生徒の 学力向上	1 学習活動、学校行事等において、主体的かつ諦めずにやり抜く態度の育成に努めている	100.0	◎
	2 授業では明確なゴールの姿を共有し、学習規律の確立と学び方の指導に努めている	100.0	◎
	3 教科担任が授業と家庭学習の一体化を図り、确实且つ適切に評価している	93.3	◎
	4 「いわての授業づくりの3つの視点」のうち、特に「学習の振り返り」の工夫・改善による授業設計を積み重ねている	93.3	◎
	5 「確かな学力育成プラン」の重点である「目的や場面、状況に応じて、自分の考えをわかりやすく表現する力」の育成に努めている	100.0	◎
	6 ICT活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進に努めている	80.0	○
	7 学級文庫、「まもるくんノート」等を活用し、朝読書活動の充実に努めている	100.0	◎
	8 各種検定に積極的に挑戦するよう指導している	86.7	○
豊かな 心の育成	9 生徒の心を揺さぶる道徳教育を展開するなど、実態に即した多様な活動をとおして、思いやりや感謝の心を育てる	100.0	◎
	10 総合的な時間における目標、または内容の更新を図り、体験活動の充実に努めている	100.0	◎
	11 生徒指導の三機能（自己存在感、共感的理解、自己決定の場）を生かして自己指導能力の育成に努めている	93.3	◎
	12 いじめの未然防止・早期発見に努めるとともに、いじめを許さない学級・学年経営に努めている	100.0	◎
	13 学校不適応の未然防止・早期発見・早期対応のための組織的指導体制の構築と、関係機関と連携を強化しながら教育相談の充実に努めている	100.0	◎
健やかな 体の育成	14 生徒の体力向上に努めている	93.3	◎
	15 歯の健康教育を推進し、齲歯の治療率の向上に努めている	93.3	◎
	16 食育講座や食育個別相談を実施し、肥満傾向の生徒割合の低下に努めている	73.3	▼
	17 薬物乱用防止教室や思春期講座を実施、現代的な健康課題の未然防止に努めている	93.3	◎
キャリア	18 キャリア教育を充実させ、生徒一人ひとりの「総合生活力」と「人生設計力」の育成に努めている	93.3	◎
特別 支援 教育	19 「個別の教育支援計画」を活用し、入学から卒業までの一貫した教育支援を行っている	86.7	○
	20 「個別の指導計画」を作成し、それに基づいた指導・支援を行っている	93.3	◎
	21 全教職員が特別支援教育に関する研修を受講し、校内教育支援体制の整備に努めている	66.7	▼
復興 教育	22 「いわて復興教育」プログラムと本校の「つなぐプロジェクト」との関連を再構築した教育活動の推進に努めている	93.3	◎
	23 「いわての復興教育」副読本・「まもるくんノート」の積極的活用に努めている（総合的な学習の時間、道徳、特別活動の時間等）	93.3	◎
危機 管理 体制	24 学校安全計画の周知や徹底に努めている	100.0	◎
	25 校舎施設の適切な管理と定期点検に努めている	100.0	◎
	26 最新の救急対応に係る校内研修の実施や、各々の対応に関するガイドラインの周知徹底に努めている	100.0	◎
家庭・ 地域 との 協働	27 家庭や地域の声を踏まえた教育活動の推進に努めている	93.3	◎
	28 校報や各種通信等により、学校内外の教育活動の様子等について情報発信に努めている	93.3	◎
	29 地域人材・資源を活用した体験学習の推進に努めている	100.0	◎
働き 方 改 革	30 最終退勤時刻20時を設定し、無制限・無限定の勤務廃止に努めている	66.7	▼
	31 校内における業務内容の見直しや組織チームワークの向上、効率化、質を下げない取組に努めている	93.3	◎
	32 週末における部活動の地域移行を進めている	86.7	○
	33 部活動休養日を適切に確保している	100.0	◎